

令和2年（2020年）2月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（3日目）

令和2年2月25日（火）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	小波津 潮 (なは立志会) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 防災行政について	(1) 災害時、市民自身による適時適切な避難ができるよう、「災害・避難カード」の作成が他自治体で行われているが見解を伺う (2) 本市児童生徒における災害時の避難行動はどのようなになっているのか伺う (3) 次年度の「避難所標識整備事業」等において在留外国人への対応もできるように、効果的な対策にするべきだが見解を伺う
		2 就職氷河期世代の支援について	(1) 就職氷河期世代の本市職員採用に向けて具体的な内容（職種、人員、受付期間など）を伺う (2) 政府の「就職氷河期世代支援プログラム」に地域ごとのプラットフォームの形成・活用とあるが、見解を伺う
		3 夜間中学校の設置について	県教育委員会はこのほど「夜間中学校の設置を検討してほしい」と市町村教育委員会に呼びかけた。本市として設置に向けた具体的な検討を勧めるが、以下伺う (1) 本市が設置する場合、設置主体案から2案があげられるが、どの案が現実的なのか伺う (2) 今後ワーキンググループが設置されとのことだがその人員構成、検討期間を伺う
		4 再犯防止の取り組みについて	県が策定した「沖縄県再犯防止推進計画(素案)」を踏まえ、本市にも「那覇市再犯防止推進計画」策定を勧めるが、見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和２年２月 25 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	仲 松 寛 (なは立志会) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 民生委員・児童委員不足について 2 ひとり親世帯について 3 児童生徒への飲酒、喫煙、薬物乱用防止教育について 4 放置自転車等の問題について	(1) 活動の状況と欠員数について伺う (2) 民生委員・児童委員の活動しやすい環境づくりへの取り組みについて伺う 本県は、ひとり親世帯の多さが子どもの貧困の大きな要因とも指摘されているが、県が 18 年度に実施した「ひとり親世帯実態調査」を基に以下を問う (1) 那覇市の婚姻件数及び離婚件数、父子、母子世帯数の推移について伺う (2) 那覇市の支援としてどのような取り組みを行っているか伺う (1) 本市における児童生徒の飲酒、喫煙、薬物乱用事例及び件数について伺う (2) 学校現場において飲酒、喫煙、薬物乱用防止のためにどのような教育を行っているか伺う (1) 昨年４月と７月に 30 台以上の自転車がモノレール県庁前駅付近の久茂地川に投げ捨てられ問題となったが、去る 2 月 8 日にも 12 台の自転車が投げ捨てられるという同様の事件が発生したが、那覇市としてこれまでどのような対策を行ってきたか伺う (2) 「自転車放置禁止区域」の設置及び「放置自転車撤去公示」と「放置自転車指導パトロール」ボランティアの導入可能性について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 市道の安全管理と整備体制の強化について	(1) 整備不良の市道における事故の状況（件数、被害状況）について伺う (2) 市道の安全管理と整備体制の強化へ向けた取り組みについて伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和２年２月 25 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	奥 間 亮 (自 民 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 不妊・不育で悩む方へのサポートについて 2 子育て支援について 3 小中学生のスポーツや部活動等の支援について 4 首里城再建関連について 5 龍柱について	不妊・不育で悩む方への支援をもっと充実すべきである。那覇市独自でできる（国や県からの補助メニューや補助割合を超えた）支援施策について新たに実施する考えがあるか、市長の見解を問う 中学３年生までの子ども医療費無料化について、年度途中からでも、一日でも早く実施すべきである。市長の見解を問う 体育館や運動場の建て替え（整備）により、部活動等の練習ができない那覇市の小中学生へのサポートについて、十分に予算措置して支援すべきではないか。予算措置について市長の見解を問う （１）「首里城内にあった沖縄神社を戻してほしい」との声がある。市長の見解を問う （２） 首里城再建と連動して、末吉公園内にある末吉宮等の文化財、識名園等の関連施設の整備を推進すべきである。文化行政の視点から見解を問う 今般のいわゆる龍柱裁判に関し、市民の皆様の税金からなる那覇市の予算を支出するという事態に至った、これらの責任について、城間市長の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 那覇港・ウ ォーターフロ ントの整備推 進について	那覇港国際コンテナターミナルエリアにおける効率化に関する施策を含む、那覇港及びウォーターフロントの整備推進について那覇市の考え方を問う
		7 道路の有効 活用について	まちなか商店街地区都市再生整備計画に関し、那覇市ぶんかテンプス館前のスペースにおいても、例えばオープンカフェの設置など、有効活用できるようにすべきとの声がある。見解を問う
		8 市営住宅施 策について	那覇市営住宅迷惑行為等措置要領を、実際に運用するマニュアルや基準の策定について、先の議会でも要請したが、いつまでに策定するのか
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

一般質問（３日目） 令和２年２月 25 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	宮 里 昇 (日本共産党)	1 高齢者政策について	(1) 高齢者外出支援サービスについて伺う (2) 福祉と交通の充実について、富山市の「おでかけ定期券」の施策について伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 漁業政策について	(1) 沖縄県と那覇市の海面漁業、養殖業の直近の漁獲量、産出額について伺う (2) 施政方針で述べた、活気ある水産拠点の形成をめざし、漁業所得の向上や経営基盤の強化を図る取り組みで、次年度の新規事業の概要について伺う
		3 亜熱帯庭園都市づくりについて	(1) 「那覇市緑の基本計画」について。基本計画の意義や緑の定義と役割について伺う (2) 市民だれもが、楽しめるユニバーサルデザインに配慮した公園づくりの現況、ひとり当たりの都市公園面積、今後の都市公園の整備計画と課題について伺う (3) 街路樹の管理について伺う (4) 市道若狭２号の整備について伺う
			【答弁を求める者】 関係部長

一般質問（３日目） 令和２年２月 25 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	清 水 磨 男 (ニ ラ イ)	1 子育て行政について	(1) 新型コロナウイルス感染症が児童生徒に発症した際、対応のマニュアル化など、すでに対策はされているか伺う (2) 子育て現場での外国人対応の現状と那覇市の支援状況を伺う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 都市行政について	(1) 銘苅・泊線について、黄金森公園付近に横断歩道を設置すべきだと意見があるが、対応を伺う (2) 日常や災害時に活用される動物用のトイレの公共への設置について伺う
		3 グランドデザインの展開について	(1) RPAの具体的展開のひとつとして、AI-OCRの導入について那覇市の考えを伺う (2) 熊本市役所では「クリンクリン大作戦」として職場の改善の取り組みを行った。那覇市においても、資料や備品の整理として同様の取り組みが有益だと思われるが那覇市の考えを伺う (3) 熊本地域医療センターでは、日勤と夜勤の制服を色分けすることにより、働き方の改善に繋がっている。那覇市も同様の取り組みを検討すべきと思うが、考えを伺う
		4 セーフティネットの展開について	(1) 那覇市による貧困ビジネスへの対策とホームレスなどの把握状況を伺う (2) 高齢者や一人親世帯の居住課題の実態と対応を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和２年２月 25 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	中 村 圭 介 (無所属の会)	1 協働による まちづくりに ついて	「協働のNEXTステージ」として本市の課題 解決のために協働する那覇を目指すべきではな いか。見解を問う
		2 就労支援に ついて	(1) 静岡県富士市が制定している「富士市ユニ バーサル就労の推進に関する条例」など 「様々な理由で働きたくても働くことができ ない状態にある方でも、本人の個性や意欲に 合わせて多様な働き方を作り出し、社会を構 成する一員として自らの意思により社会経 済活動に参加」できるようにするための取り 組みが必要である。当局の見解を問う (2) 本市でもソーシャルファームの必要性が 高まると考える。当局の見解を問う (3) 那覇市就職・生活支援パーソナルサポート センターでも就労準備支援事業に取り組む べきではないか。見解を問う
		3 交通行政に ついて	福祉バス「ふくちゃん号」の利用を高齢者に限 定せず市民の足として活用してはどうか。当局の 見解を問う
		4 市制100周年 事業について	市制施行 100 周年に合わせて、市史を電子テキ スト化し、公開してはどうか。当局の見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（３日目） 令和２年２月 25 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	平 良 識 子 (ニ ラ イ)	1 経済政策について	(1) 沖縄県の国税徴収決定済額について、最新額を伺う (2) 2020 年度那覇市一般会計予算の歳入において、市税収入が 500 億 3, 289 万 8, 000 円と、初めて 500 億円を超えた。要因分析、今後の予測について伺う (3) 地方交付税の不交付団体について、2017 年(平成 29 年) 2 月定例会で、沖縄の経済自立の実現に向けて、那覇市は地方交付税の不交付団体を目指すよう提起したが、必要となる市税収入額の試算について伺う
		2 文化行政について	(1) 那覇市民ギャラリーの利用料金について、2019 年(平成 31 年) 2 月定例会で、若手芸術家の育成の観点から減額改定を提案したが、その後の対応を伺う (2) 国宝玉陵について、去る 11 月定例会で、扉の破損した鍵の補修及び防犯体制の改善を指摘したが、どう対策するのか伺う (3) 「紅型・首里織展示体験、情報発信拠点施設」(仮称)建設について、地域の意向を踏まえ、今後どのように取り組むか伺う
		3 真和志支所の基本計画の策定について	施政方針において、老朽化した真和志支所について、「中央公民館・図書館、福祉関連施設等の複合化に向け、基本計画を策定する」とあるが、複合化に向けた施設について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（３日目） 令和２年２月 25 日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	大 城 幼 子 (公 明 党)	1 S D G s に ついて	昨年の 11 月定例会一般質問において那覇市の取り組みを伺ったところ、次年度は S D G s の理念を生かした本市独自の取り組みを検討していくとの答弁であった 新年度施政方針にも「誰一人取り残さない」という理念を改めて心に刻み、S D G s にしっかり向き合っていくとあるが令和 2 年度の具体的な取り組みを伺う
		2 高齢者虐待 防止について	(1) 本市における高齢者虐待について過去 3 年間の推移と現在の取り組み状況を伺う (2) 昨年、市内の高齢者施設に向けた虐待防止のための講座が那覇市主催で行われた。参加事業所が多く、アンケート結果によると満足度の高い講座であったようであるが、参加できなかった事業所に向けたフォローが大事であると考えている。その後の対応を伺う
		3 網膜色素変 性症患者の支 援眼鏡につい て	「網膜色素変性症」は、暗い場所でものが見えにくい夜盲や視野が狭くなったり視力が低下する進行性の病気で、患者は日常生活に困難を抱えている。特殊な眼鏡「暗所視支援眼鏡」を着用することで自立した生活が営めることから、昨年、熊本県天草市が全国で初めて日常生活給付用具に位置づけて助成を行うことになった。以下伺う (1) 沖縄県そして那覇市内の患者数 (2) 本市の日常生活給付用具に位置づけられないか

質問方式
総括質問方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 給食時のインフルエンザ対策について	インフルエンザ対策として給食時、机を前向きにして食べる学校がある。本市の状況を伺う
		5 市道の安全対策について	安謝小学校校門前の道路に沿って設置されているガードパイプが老朽化している。改善について本市の対応を伺う
		6 市営住宅の安全対策と環境改善について	(1) 安謝市営住宅敷地内にある集会所棟の横に水タンクが設置されているが、小学生児童がこのタンクを登り降りする姿が目撃されている。安全対策として柵などを設置することができないか。対応を伺う (2) 銘苅市営住宅は那覇市と浦添市の市境に所在する。団地の背後には安謝川が流れ、川沿いを散策したり、人道橋を渡って浦添市へ足を運ぶことができるが、団地からその川沿いの道に降りるのには小階段を上り下りする必要がある。団地に住む高齢者の方々から階段と別に手すり付きのスロープをつけられないかという声がある。対応を伺う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長